（別紙様式）　　（Ａ３判横）

令 和 4年 度　学 校 自 己 評 価 シ ス テ ム シ ー ト （ 県立熊谷女子高等学校 ）

目 指 す 学 校 像	1　自主自律の精神と豊かな人格を有し、次世代の社会をリードする心身ともに健康な生徒を育成する。 2　地域に信頼される伝統ある進学校として、生徒の第一志望の進路を実現させる。

重　点　目　標	1第一志望を最後まであきらめさせない、粘り強くきめ細やかな指導の徹底。 2新学習指導要領に基づく、主体的・対話的で深い学びの実現と評価の実践 3「オンライン連携講座事業」「データサイエンス・ＡＩリテラシーを活用できる高校生育成事業」の取組を活かす、ＩＣＴを活用した個別最適な学びの研究と試行

達成度		
	A	ほぼ達成（８割以上）
	B	概ね達成（６割以上）
	C	変化の兆し（４割以上）
	D	不十分（４割未満）

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者　学校関係者　　名
　　生徒　　名
　　事務局（教職員）　　名

※　重点目標は３つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。
※　番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学　校　自　己　評　価								学　校　関　係　者　評　価
年　度　目　標					年度評価（　月　日　現在）			実施日　令和　年　月　日
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等
1	【現状】 計画的かつきめ細かな指導により国公立を含めた難関大学への合格者は増加している。 【課題】 大学入学共通テスト平均点が伸び悩んだ。第一志望校への進学を一般受験で実現できる実力の育成と、更なる進学実績の向上を目指す指導に学校全体で組織的に取り組む必要がある。	進路指導の充実と進学実績の更なる向上	①学年と進路指導部、各教科が連携し、組織的できめ細やかな進路指導を展開。 ②大学入学共通テストの研究、教科指導の工夫改善による学力の向上 ③最新の進路情報の収集と生徒への提供 ④課業日の補習や全教員での小論文・面接指導、ｵﾝﾗｲﾝ連携講座事業を活用した、多彩な夏季補習等による学習支援の充実	①第１志望･準第１志望の進学実績が向上したか。（生徒ｱﾝｹｰﾄ） ②国公立、早慶上理 G-MARCH 合格者数が前年比上昇したか ③進路だより等、工夫した進路情報発信を何回行ったか ④補習授業の講座数や参加生徒数は増加したか				
2	【現状】 学校行事等生徒は主体的に活動している。新学習指導要領に基づき観点別評価について評価基準等を決定し、生徒・保護者に公開した。 【課題】 生徒の自主的･能動的な学びや活動、主体的･対話的な学習を進める必要がある。観点別評価について研究を重ね、必要な修正を進めて定着図る	自ら考え、主体的に学び、行動できる生徒の育成	①生徒会活動や委員会活動、部活動等、生徒の主体的活動の推進と支援 ②探究活動や「世界をﾘｰﾄﾞする科学人材育成時事業」「ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ事業」等を活用した主体的･探究的学びの推進 ③主体的な学びや、思考力・判断力・表現力の育成に資する授業の研究と実践 ④観点別評価に関する研究や教科内での共通理解・共通認識に係る継続的取組	①学校行事等における生徒の満足度はどうか ②大学と連携した学びはどのくらい行えたか。探究活動の発表に効果的に取り組めたか ③協調学習等は実践できたか。工夫した授業が実践されたか ④公平公正な観点別評価が実施できたか				
3	【現状】 １・２年生は全員がﾀﾌﾞﾚｯﾄを購入しており、各ｸﾗｽ、各教科科目でGoogle classroomを作成し、授業で活用している。 【課題】 生徒の興味関心や学ぶ意欲を育てる授業の工夫改善を更に進める必要がある。ICT の活用や情報活用能力、課題発見・解決能力の育成が必要である	次世代に求められる情報活用能力、課題発見・解決能力の育成	①ICT を活用した授業の積極的展開 ②「ｵﾝﾗｲﾝ連携講座事業」による、他校と協働した生徒の学習意欲向上の取組 ③「ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ事業」による、課題発見･情報分析能力や課題解決能力の育成 ④ｵﾝﾗｲﾝ学習を活用し、ｺﾛﾅ禍でも学びを止めない学習保障の展開。 ⑤教員相互の授業公開等による授業力の向上、改善	①教員は ICT 機器を有効に活用できたか。 ②他校の補習授業への参加数はどうか(生徒は参加したか) ③業者と連携した効果的な取組が実践できたか(生徒ｱﾝｹｰﾄ) ④コロナ等長期の欠席者に同時配信の授業が提供できたか ⑤授業公開・見学を行う教員が増えたか				
4	【現状】 自らを律して行動できる生徒が多く、地域からも評価・信頼を得ている 【課題】 生徒に寄り添った支援、指導を進め、地域に信頼される品格ある熊女生として学校生活を送らせる必要がある。また、生き生きとした生徒の姿を、中学生や地域に公開し、評価を高め、生徒募集にいかす必要がある。	生徒に寄り添った生徒指導や生活支援の充実	①整容指導や挨拶運動等に係る教職員､生徒､保護者が連携した計画的な取組 ②校内支援委員会を中心とした教育相談体制の充実と、個に応じた丁寧な生活支援	①生徒・保護者が加わった挨拶運動が何回実施できたか ②教育相談実施回数はどうか。 ②転退学者数が前年比減少したか。				
		学校の広報活動と生徒募集の充実	①ﾎｰﾍﾟｰｼﾞの積極的更新による情報発信 ②学校説明会･学校見学会等の工夫・改善 ③小高、中高連携等の地域連携や、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動等の取組の推進	①ホームページの閲覧件数は前年比増加したか。 ②入試倍率が前年比上昇したか ③地域連携が実施できたか。				

（別紙様式）

（Ａ３判横）